



# 市民共同発電サンサンすいた

みなさん！ 待望のプロジェクトが始まりました！ 地域には、もっともっと、気候危機について思いを持っている方がいるはず...そんな方とつながっていく事を、目に見える形にしていくプロジェクトです。

みなさんのアイデアや工夫で、楽しいものにしていきたいと思いますので、色々な機会にご参加くださいね♪ (井上)

## 1号機 いのこの里 市民共同発電プロジェクト 始動！

11月14日（木）特別養護老人ホームいのこの里において、社会福祉法人こばと会とサンサンすいたによる「太陽光発電設備に関する覚書」調印式が行われ、同施設に市民共同発電所を設置する「いのこの里市民共同発電プロジェクト」がいよいよ始動することになりました。



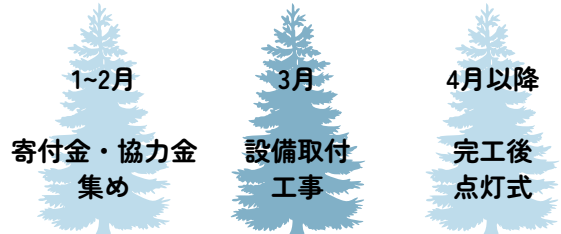
調印したこばと会の正森理事長(左)とサンサンすいたの井上理事長(右)

井上理事長は「この日を迎えることができ大変うれしい。この地域にも環境問題に取り組む方がおられ、いのこの里市民共同発電にぜひ協力したいと言われている。福祉と環境それぞれ力を合わせて地域に広がりをつくっていきたい」と挨拶。

これに答えて、正森理事長は「これまでも福祉を通じて地域のまちづくりに貢献してきた。今回の提案を受けて地球温暖化、原発問題など、大切な環境問題の解決に寄与できることをうれしく思っている」と挨拶、これからの連携・協力を誓い合い固い握手を交わしました。

### いのこの里市民共同発電プロジェクト概要

- 発電設備
  - 太陽光パネル 17.7kW
  - パワーコンディショナー 9.9kW
- 総事業費 460万円の予定
  - 寄付金と建設協力金でまかなう
- サンサンすいたが一定期間所有し、いのこの里にて自家消費
  - 一定期間後、無償でいのこの里に譲渡



## 市内でサポートの呼びかけ、説明会を実施



12月より会員のみなさまや環境・まちづくりの分野で活動されているグループに、いのこの里に市民共同発電所をつくるための資金集めの呼びかけをさせて頂いています。

現在は寄付金を中心に集めています。ご協力よろしくお願ひします。



### →次回説明会

1月19日(日) 14~15時  
ラコルタ 第1会議室 (阪急南千里駅)  
千里ニュータウンプラザ6階

### プロジェクト中間報告

by 理事 岩根



2025年、いよいよ「いのこの里市民共同発電所」が始動します。このプロジェクトの資金協力の呼びかけには、社会福祉法人こばと会・いのこの里関係者をはじめ、賛同の輪が着実に広がり、資金をほぼ確保することができました。取り組みを通じ、気候危機に対し「何とかしなければ」という地域のみなさんの強い思いをあらためて感じました。さらに福祉、環境、地域経済...様々な分野の方々と結びあう取り組みを広げたいものです。

## 市民共同発電所 視察日記#2

前回に引き続き滋賀県です！

東近江市で2013年にオープンした複合施設「あいとうふくしモール」の3事業所\*の屋根上には計34kWの太陽光パネルが設置されています。サンサンすいたでも福祉施設との事業を進めていく中で何かヒントを得たいと思い、視察へ行ってきました！



あいとうふるさと工房が運営する「ファームキッチン野菜花」でいただいたランチ。地元で採れた季節の野菜を使用した温もりの伝わるプレートでした



### 「食・ケア・エネルギー」が充実した安心の拠り所

\*3事業所

NPO法人結の家：デイサービス・訪問介護

(株)あいとうふるさと工房：福祉支援型農家レストラン

NPO法人あいとう和楽：カフェや薪工房を通じた障害者の就労支援

市民共同発電事業の特徴は出資者への配当方法。

通常、出資金は10~20年後に現金で返済されるが、ここでは代わりに**地域商品券「三方よし商品券」**が毎年贈られてきます。1枚1000円で有効期限は1年間。商工会議所および商工会の参加協力店400店舗以上で利用でき、地域において**継続的な経済効果**を生み出すことに貢献しています。さすが近江商人のまち！

あいとう和楽では、間伐材や里山整備で伐採された雑木を引き取り、障がいをもつ人々がそれを薪に加工しています。薪は燃料として各施設で利用されており、**エネルギーの自給**につながっています



3施設から少し歩いたところにある「ほんなら屋」は事務局のオフィス兼 地域の駆け込み寺のような存在です。買い物代行や安否確認などの地域の人々の暮らしの困りごとのお手伝いをする活動のほか、若者の孤立を防ぐ**居場所づくり**を行っています

レストランは満員で、地域外からもランチを食べに多くの人々がモールを訪れているのが印象的でした。

いのこの里含め市民共同発電事業のお声掛けをさせて頂いている福祉施設は、新設時より市民と共に作りあげてきた経緯があり、あいとうふくしモールと通じるところがあります。地域になくはならないサービスを提供するための資金源が発電事業。我々の活動の目的・手段を整理する上で参考になった視察でした！（今井）

## 会員・サポーターからのメッセージ

### 阿部 誠行・まり◆市民応援団

市民共同発電サンサンすいたの呼びかけに心底共感！！気候変動、地球温暖化、異常気象、気候危機、いやいやそんな生易しいものではない、「地球沸騰化だ」と国連事務総長。こんな地球を次世代に渡すなんてことは許されない。手をこまねているわけにはいかない。

具体的に行動しなければと考えていた時「サンサンすいた」からの呼びかけを手にして“これだ！”夫婦で相談し、ぜひ協力しよう！微力だが参加しよう！と決めた。母がお世話になった「特養ホーム・いのこの里」に吹田で第1号の市民共同発電所設置の提案実現のため応援したい。私たちが逝った後にも残せるささやかだが気候危機を止めるための行動になる。

「いのこの里市民共同発電所」に灯りがともる瞬間に希望の灯を求めて。

### 宮井 和子 ◆会員

太陽光発電、再生可能エネルギーに関心はあるものの、何ら行動することなく、たまにセミナーに顔を出す程度でしたが、近年の大規模な自然災害、体を感じる気候の変化に危機感を覚え、何とかしなくてはと焦りを感じていました。

そんな折、吹田で市民共同発電所づくりが動き始めたことを知り、思い切ってこの活動に飛び込みました。ついに「市民共同発電サンサンすいた」の第一弾プロジェクト「いのこの里市民共同発電所」が始動してワクワクしています。

市民共同発電に協力する事はどこに住んでいても脱炭素に貢献できることです。たくさんの方の協力でたくさんの方の市民共同発電所が出来ることを願っています。

## 国のエネルギー基本計画に意見を送ろう！

第7次エネルギー基本計画、日本の温室効果ガス削減目標、GX2040ビジョンの3件に関して、**国民の意見を募集するパブリックコメント**が行われています。環境NGOの開催するセミナーなどに参加して、今後の気候変動対策に重要な政策に意見を届けましょう！

◆気候ネットワーク 1月7日(火)~15日(水)の間 計8回オンライン

◆地球環境市民会議(CASA) 1月14日(火) 18:30~ 会場+オンライン

意見の締切 1月26日